

決算報告書

第 13 期

自 2025年 04月01日

至 2026年 03月31日

フォッグ株式会社

渋谷区渋谷一丁目19番5号

貸借対照表

2026年03月31日 現在

フォッグ株式会社

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	273,725,944	【流動負債】	315,306,744
現金及び預金	138,383,206	買掛金	270,202,118
売掛金	125,807,824	未払金	16,301,103
立替金	1,942,240	未払費用	4,634,440
前払費用	3,349,815	未払法人税等	530,000
未収還付法人税等	136,122	前受金	19,933,772
未収入金	1,087,401	預り金	2,712,533
預け金	6,449	仮受金	992,778
未収消費税等	3,429,737	負債の部合計	315,306,744
貸倒引当金(他)	△416,850	純資産の部	
【固定資産】	45,436,910	【株主資本】	3,856,110
有形固定資産	11,807,255	資本金	100,000,000
建物附属設備	8,000,000	資本剰余金	96,765,567
工具器具備品	10,316,074	資本準備金	96,765,567
一括償却資産	5,040,222	利益剰余金	△192,909,457
減価償却累計額	△11,549,041	その他利益剰余金	△192,909,457
投資その他の資産	33,629,655	繰越利益剰余金	△192,909,457
敷金	20,065,400	純資産の部合計	3,856,110
差入保証金	12,075,648	負債及び純資産の部合計	319,162,854
長期前払費用	1,488,607		
資産の部合計	319,162,854		

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

a. 建物附属設備

定額法

b. 工具器具備品

定率法

2. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。なお、当事業年度末において該当する債権はありません。

3. 収益及び費用の計上基準

(1) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

当社は、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)及び「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号2021年3月26日)(以下「収益認識会計基準等」という。)を適用しており、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式 28,202株

A種優先株式 6,455株

(その他の注記)

該当事項はありません。